

はじめに

たくさんの書籍があるなか、この本に気づいていただきありがとうございます。

有川アカリと申します。ご縁が繋がったことにたいへん嬉しく思い、感謝でいっぱいです。

私は、視えない世界のことや不思議なことなど、スピリチュアルが大好きです。

不思議なことやスピリチュアルは、怖いとか怪しいといわれがちですが、私は、怖いのを通り越して、不思議なことやスピリチュアルが大好きになりました。

何がそんなに好きかというと、不思議なこととのご縁やスピリチュアルを追求することで。だから私は、日々の面白い種を見つけることがとても楽しくなりました。

私が初めてスピリチュアルに出会ったのは、今から二十年前です。

若い私にスピリチュアルを教えてくださいましたのは、博多の山村道子さんです。

山村さんのご自宅へ行くと、初めて来た人には、紙とペンを渡し、生年月日と名前を書いてもらいます。

山村さんは生年月日と名前からその人の過去世を教えてくれる不思議なおばあちゃんです。もちろん、過去世だけではなく、今につながる生き方の指針となるお話もたくさん教えてくれました。

私、正直に告白します。

山村さんに出会ったころの私は、若気の至りもあり、スピリチュアルとか過去世などにあまり興味がありませんでした。興味がないというよりまったく知りませんでした。

ただ、「過去世ってなに？ 面白そう〜」、そんな好奇心から山村さんに出会いました。

そのため初めて山村さんにお会いしたときは、自分の知らない自分のことをズバズバ言う怖い方だと思いました。

でも実際の山村さんは、まったく怖い人ではなく、とても愛情深い人だとのちにわかりました。

そのため私は、たくさんの人達を山村さんのところへ連れていき、通っていたときもありました。

すると、私が新しい人をたくさん連れてきたので、山村さんが不思議そうに、「あなた、どうやってここに人を連れてきているの？」と聞かれました。

「過去世を教えてくださいるスピリチュアルおばあちゃんを知っているって言います」と言ったら、「スピリチュアルってなに？」と言われました。スピリチュアルな人からスピリチュアルのことを聞かれた私は、「山村さんみたいな方です……」としか答えられなかったことを思い出しました。

とてもおちゃめで大好きなおばあちゃんです。

しかし山村さんは、令和三年十一月に光の世界に帰られました。

そんな山村さんが生前、私にちよくちよく言っていた言葉があります。

その言葉は、「私は、霊界では有名人なのよ」

山村さんが霊界へ行かれたときは、きっと霊界では連日パーティーだったことと思います。

不思議なことに、山村さんが光の世界へ行かれたあと、山村さんと入れ替わるように、次々と不思議な方々に出会うこととなりました。

その中の一人に、東京から自分の車で全国を回って、お話をされているコウジキンさんがいらっしゃいます。

コウジキンさんのお話を初めて聞いたとき、山村さんのお話を倍速で聞いている内容だと思いきまりました。

久しぶりに山村さんのお話を聞くことができ嬉しくなりました。

いい話は何度聞いてもいいですね。いい話というよりも、私が好きな話だとわかりました。

山村さんは二十年前から今につながる話をされていたのだとわかり、たいへん嬉しくなりました。

今度は私が、山村さんから聞いたお話や不思議な出会いや日々の不思議な出来事などを皆さんにお伝えしていきたいと思います。

そう考えていたところに今回、書籍のお話があったことがたいへんありがたく、嬉しい気持ちでいっぱいです。

この本を手にしていただいた方にとって、少しでも気づきのきっかけになれば幸いです。また、気軽に楽しく読んでいただけたらとても嬉しく思います。

それでは、ハッピーを探しに行きましょう！